

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、先週29日に一時的に拘束されたTemer大統領側近が週末に解放されたことを好まし、取引開始直後に一時3.29台後半までレアル高が進行する時間帯も見られたが、引けにかけては反落し、3.31台前半で取引を終えている。今回の身柄拘束は、2017年に政府が発令した港ターミナルに関する暫定法の見返りを同大統領が受け取っていたとの疑惑に端を発しており、同大統領にまで捜査が拡大するかどうかに注目が集まっている。Goldfajn中銀総裁は昨日、リオデジャネイロで開催されたイベントにおいて、「金融政策はインフレ率を低い水準で維持することを確実にしなければならない」と発言。また、①足許の状況を踏まえると、次回会合で金融緩和を継続することは合理的、②インフレ率は中長期的には目標値に向かって収束する、③金融政策は常に柔軟性を有する、④中銀は信用リスクを削減するための努力を継続している、⑤中銀の独立性を向上させるための法案を通すことは現実的である、などの見解を示した。

ブラジル中銀が昨日公表した週次サーベイ(FOCUS)によると、中銀が次回会合での追加利下げを明確に示唆し始めたことを受け、年内の政策金利Selic見通しが従来の6.50%から6.25%へ引き下げられた(来年は8%で維持)。インフレ率(IPCA)見通しも下方修正が続いている、年内は3.57%から3.54%へ引き下げ(9週連続)、来年は4.10%から4.08%となっている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	3月30日	4月2日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
リアル	対ドル	BRL	3,3063	3,3112	0,15%	1,78%	3,1210	3,3448
	対円	JPY	32,15	31,97	-0,56%	-1,65%	35,13	31,55
	対ユーロ	BRL	4,0668	4,0765	0,24%	1,60%	3,8531	4,1395
円	対ドル	JPY	106,28	105,89	-0,37%	0,13%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	130,97	130,27	-0,53%	0,03%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		85,366	84,666	-0,82%	-1,28%	88,318	76,403
CDS Brazil 5yrs	bps		164,20	165,67	0,90%	5,16%	188,62	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		9,49	9,50	0,11%	-0,66%	10,07	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)	%		6,22	6,23	0,08%	-4,45%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor	%		2,3118	2,3118	0,00%	14,15%	2,3118	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index		195,36	193,38	-1,01%	-0,38%	201,19	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

